

関西 SDGsプラットフォーム 分科会交流会 VOL.1

～SDGs + Beyond に向けた活動紹介とネットワーキング～

2024 年 5 月 29 日 (水)
14:00～16:30

主 催: 関西 SDGs プラットフォーム

「いのち会議」市民部門

後 援: 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ (SSI)



大阪大学中之島センター5 階

「いのち共感ひろば」

(大阪市北区中之島 4 丁目 3-53)



URLリンク先の参加申込フォーム

または右のQRコードから

お申込みください



<https://forms.gle/iceM4LJZeTCFPyrN9>

《申込メ切: 2024 年 5 月 27 日(月)》



無料



80 名程度 (申込先着順)

- ・SDGsに関心のある方
 - ・分科会に関わっている方
 - ・分科会に関わりたい方
- など、どなたでも参加可能です

＜お問い合わせ＞特定非営利活動法人 DEEP PEOPLE

(教育分科会SDGsナレッジラボ、食品ロス削減分科会 ZERO FOOD WASTE 事務局)

E-mail: e-mc2@deeppeople.jp



関西SDGsプラットフォームについて

関西SDGsプラットフォーム（KSP）は、2017年12月に設立され、会員数は2024年4月1日現在で2400団体を超えています。KSPではSDGs達成に向けて9つの分科会が結成され、具体的な活動が行われています。会員数は増加していますが、活動にはアンバランスがあります。特定の分野への取り組みが目立ち、会員間の連携やSDGs関連活動への参加が不十分です。

課題解消には、分科会や会員間の連携と共創がますます重要となっています。各分科会が活動を推進する上での問題意識を共有し、2030年までの目標に向けた組織のあり方や活動の方向性を議論する必要があります。このためには、KSP運営委員会、事務局、各分科会が協力して議論を進める必要があります。

今年は大阪・関西万博の開催前年であり、SDGsに関連した様々なイベントが企画されることが予想されます。このイベントは、KSP会員の分科会活動への積極的参加や会員間の協力を促す機会と位置付けられています。来年は博覧会開催時の本番イベントを含むさまざまなイベントが開催され、その後もフォローアップイベントが継続的に行われる予定です。これにより、KSPの有効性と可能性をさらに広げ、SDGsの目標達成に貢献していくことが期待されています。



プログラム(予定) ※プログラムは変更になる場合がございます

- 14:00 開会挨拶
関西SDGsプラットフォーム運営委員長 井上 剛志
- 14:05 話題提供 「いのち会議」実行委委員会副委員長
大阪大学総長補佐 堂目 卓生
- 14:10 インスピレーショントーク
「関西SDGsプラットフォーム設立経緯について」
大阪大学教授 田和 正裕
- 14:15 第1部 分科会発表
- 15:30 第2部 意見交換／ネットワーキング
- 16:30 閉会



登壇分科会一覧

- ・ 関西SDGs貢献ビジネスネットワーク
- ・ SDGs環境ビジネス分科会
- ・ 共育分科会
- ・ 食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE」
- ・ 教育分科会「SDGsナレッジラボ」
- ・ バリアフリーマップ分科会
- ・ 大学分科会
- ・ 兵庫部会 ひょうごSDGs Hub
- ・ ローカルSDGs・脱炭素分科会



いのち会議とは

2025年に開催される「大阪・関西万博」を契機に「いのち会議」が立ち上げられました。「いのち会議」は、SDGsの理念や実践状況を確認し、「誰一人取り残さない」社会を実現するための方策や科学技術が果たす役割を提示した上で、さらにSDGs後、すなわち2031年以後に人類が目指すべき目標を議論します。「いのち会議」では、企業、政府・自治体、NPO・NGO、アカデミアなどが職業、組織、世代、性差、民族、宗教等、あらゆる壁を越えて、様々なテーマのもとで議論し、行動に移します。また、自分が望むことや未来の社会に関して、若者や子どもたちも含めた小さな声を聞きます。そして、これらの結果を「いのち宣言」の形にして、大阪・関西万博の場で世界に発信します。皆様も是非ご参加ください。